



産直ニュース（農・畜・水産）8週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合がありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。生活クラブ関西

今週のカatalog青果情報（欠品・遅配等）

番号	消費材名	生産者	内容
106	菜の花 150g	王隠堂農園	全曜日欠品 (干ばつと低温による生育不良)
107	わさび菜 100g	王隠堂農園	全曜日欠品 (干ばつと低温による生育不良)

今週のよやく・る青果配達について

消費材名	生産者	状況等
不知火②	アイワ研究会 佐伊津有農研	追加できます
いちご登録B	島原自然塾	ケース・パック 全てお届けです
いちご予約⑥	島原自然塾	パックの金曜コース は欠品です

■柑橘類のカビにご注意ください！！

袋入りは流通中の温度変化や外気と室温の温度差などで袋の中や柑橘表面に露が発生します。露が発生することでカビが生えやすくなり、柑橘同士が接触している部分は特に顕著です。届いたら、袋から出して表面の水分を乾かしてから保存してください。

■「よやく・る生食用生カキ」は一部の曜日でお届けを始めました

今年度は斃死（へいし）したカキが多数だったことに加え、生きたカキも中々育たず、お届けできていなかったのですが、予約分に限り一部の曜日でお届けし始めました。現時点で例年だと12月初旬のシーズン開始頃の大きさに育ちましたが、使えるカキの少なさから、身が小さなカキも含まれています。ご理解いただければ幸いです。

■いちご（島原自然塾）の今シーズンの状況について

定植時期を遅らせることで、安定的な生産量になると思われましたが、昨年よりも大きく減少しています。昨年までの早い時期の定植では暑さで苗が枯れ、花付き数が少ない状況でした。当然花が咲かなければ、受粉し実がつくことはありません。

今シーズンは定植時期を遅らせたことで花付きは安定しましたが、その後の受粉時の気温が暑すぎたことで、ミツバチの動きも鈍く、実りが悪くなっています。現在は一番果が終了し、二番果（次の花）を待っているところです。これからの回復を願うばかりです。

<昨年と今年の生産量の違いのイメージ>

「定植後、花が咲く」



暑さを考慮し定植時期を遅らせての対応。昨年は花付き数が少なかったですが、今年の花付き数は多くなりました。

「花が咲き受粉し実る」



花が咲いても受粉が上手くいかなければ実つきません。今年は受粉時期の気温が高すぎて、ミツバチの活動が鈍かったこともあり、いちごの実りが少なくなっています。

生産者へ声を届けよう！

「じゃがいも・にんじん・玉ねぎ」の生産者コメントは二次元コードよりお願いします。
※傷みやクレームに関する内容は、配達担当者または担当事業所へご連絡下さい。

